

「こそだてに正解はない」と知る

子育て真っただ中にいるときは、子育てに関する本を読む余裕などありませんでした。この子にどう接すればよいのか、何が正解なのか…。自問自答を繰り返し、悩んでいたあの頃の自分に、そして今子育てに試行錯誤している皆さんに、おすすめの本を紹介したいです。少し気持ちが楽になるかも

しません。



「こそだてに正解はない」と知る

こそだてに正解なんてない。
だから、自分のこそだてに「○」「×」
をつけて、採点する必要なんてない。
正解がないって、不安に感じるかもしれないけれど、自分で決めていいってこと。
あなたと子どもが幸せだと感じられるなら、その選択は正解だよ。



「よそはよそ、うちはうち」を貫く

こどもが「〇〇ちゃんのおうちは、
ごはんのときにテレビを見てるよ」と
いってきたら、
「うちは見ないのがルールよ」とだけ、
伝えればいい。
理屈で説明することだけが正しいわけじゃない。
「よそはよそ、うちはうち」の姿勢を見せるのもの、たいせつなことだよ。

なんでもかんでも自分のせいにしない

「自分ががんばれば、こそだてはうまくいく」という思い込みは、潔く捨てよう。
どんなふうをしても、食べない子は食べないし、寝ない子は寝ない。
「いまはそういう時期なんだな」「この子はそういう個性なんだな」って、
おおらかに考えられるといいね。



引用：「はじめての『よのなかルールブック』こそだて えほん」高濱正伸監修

個別相談

まずは、お電話ください。

電話・FAX 0893（24）4580

月・火・木・金 午前9時～午後4時

【大洲子育てサポート“そよ風”】

大洲市アフタースクールおおず内（元大洲幼稚園）

大洲市大洲 715

そよ風HP
こちらから→

